

2010年2月16日

トヨタ自動車株式会社
代表取締役社長 豊田 章男 殿

トヨタモーター・フィリピン・コーポレーション・
ワーカーズ・アソシエーション (TMPCWA)
委員長 エド・クベロ

フィリピントヨタ労組を支援する会
共同代表 山際 正道



申入れ書

貴殿は貴社製品の品質不良に関して、問題があれば是正するのが会社の、そして貴殿自身の哲学であるという趣旨の考えをつい最近世界に向かって発表されました。このことは製品の欠陥だけに限られるものではなく当然労働問題にも当てはまるものと考えられるべきです。

フィリピンにおいて貴社の子会社は国際労働基準に違反する行為をとり続けまったく改善する姿勢すら示さないために、国際労働機関 (ILO) から厳しい監視・調査・是正勧告を受けており、またこのような背景のもとでフィリピン政府、とりわけ労働雇用省から長期にわたる争議の円満解決をはかるよう促されています。

しかしながら同社経営陣はそれでもなおまったく聞く耳を持たず、また日本の当該管理部門は「現地の問題は現地の所掌事項である」などという傲慢な人を愚弄する態度に終始しています。

貴社および貴殿が、米国はじめ国の内外のユーザーと監督官庁の厳しい批判にさらされて、大量リコールを余儀なくされたこの機会に、貴社、及びとりわけ貴殿自身が、本書簡の主題事項に真剣な留意を払うよう喚起します。

もしもこの申入れに対して、無視無回答の態度を取るならば、それ自体が重大な問題となることを警告します。

フィリピントヨタ労組を支援する会

担当 小嶋 武志

横須賀市追浜東町 3-63 ハイツ追浜 901

Tel/Fax 046-866-4930